

遺伝カウンセリング室のご案内

【はじめに】

遺伝子検査（遺伝学的検査）の情報は、被検者ばかりでなく血縁者にとっても無関係ではありません。例えば、被検者と血縁者とで遺伝性腫瘍（がん）の原因遺伝子が共有されていると判明した場合、両者にとって、遺伝性腫瘍（がん）の予防的／超早期的診断・治療を行える点で、大きなメリットとなりますが、その反面、このことは被検者と血縁者、それぞれの心理社会的な不安を生み出しかねないのです。

このようなとき、遺伝子医療の専門の立場から心理社会面での支えとなり、最善の医学的解決方法をともに考える仕組みが必要になります。

東都クリニックでは、関連学会のガイドラインに基づき、臨床遺伝専門医や認定遺伝カウンセラーがこの要請に応えるべく、遺伝カウンセリング室が開設されています。

遺伝カウンセリング室では、遺伝子医療の分野における予防的／超早期的診断・治療を目指しています。

【遺伝カウンセリングの対象】

- 家族の中に同じような症状の人が多くいるのだけれど、これは遺伝なのだろうか？
- うちががん家系だといわれるけれど、私も将来がんに罹るのでしょうか？
- 遺伝子検査を受けるにはどうすればよいのでしょうか？
- 高齢妊娠は遺伝的にどのような問題があるのかしら？

以上のような、遺伝にまつわるあらゆる疑問に対し、遺伝カウンセリング室のスタッフは皆様と一緒に考えます。

どうぞ、お気軽に遺伝カウンセリング室をご利用ください。

遺伝カウンセリングの予約申し込み

東都クリニック外来受付へご連絡ください。
電話（03-3239-0212）にて予約を承ります。

遺伝カウンセリング

臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラーがお話を伺います。
該当する疾患についての遺伝医学的情報を提供いたします。
遺伝子検査（遺伝学的検査）について、
受けることのメリットと留意点を含め一緒に考えます。

終了

遺伝子検査（遺伝学的検査）

ご納得をいただいたうえで検査を希望される方には学会ガイドラインに基づいて検査します。
数CCの採血を行います。

検査結果の説明、検査後遺伝カウンセリング

検査結果がもつ遺伝学的意義について説明するとともに、結果の受け止めかた、
家族への説明などについても一緒に考えます。
今後の健康管理についても話し合います。

遺伝カウンセリング/ 健康管理/ 治療/ 経過観察
社会倫理的意義についての説明や専門医療機関との
連携による健康管理・治療を行います。

終了